	□ 一戸建て <sup>(</sup>	 身	共同建て			
通常	瑕疵	長期優良	設計評価	建設評価	□ 竣工特例	

# [竣工済特例] 必要書類チェックシート【I】 (1/3)

☆ このシートは、【竣工済特例】を利用する場合に活用するシートです。

- 下表のDL欄に●が付いている書式は、【フラット35】サイトからダウンロードできます。
- 機構承認住宅(設計登録タイプ)(下表では「設計登録」と示す。)と、その他の住宅(下表では「一般」と示す。)では提出書類が異なりますので、ご注意ください。
- この他に、適合証明検査機関から検査に必要な書類の提出を求められる場合があります。

一般	設計登録	申請書類の種類				部数	DL		
		設計検査申請書 [適新工第1号書式]			[適新工第1号書式]	2部	•		
		竣工現場検査申請書・適合証明申請書 [適新工第5号書式]				2部	•		
		工事内容確認チェックシート(中間・竣工) 〔一戸建て等(一般用)〕 現場検査申請書 付表1					•		
		工事内プ)用	容確認	チェックシート(中間・竣工) 〔一戸建て等(機構承認住宅(設計登録タイ	現場検査申請書 付表2	2部	•		
		検査済	証(写	し)(建築確認が不要である場合、建築確認が同一窓口の場合は不要)		1部			
				下記の該当する設計図書の他、検査の実施に必要な写真、工事監理報告書、f 理・施工状況報告書」についても適宜ご活用ください。)を提出すること)	<b>拖工状況報告書等(機構作</b>				
		— 舟	設計 登録	設計図書の種類					
				付近見取図					
				配置図					
				平面図					
				立面図(2面以上)					
				矩計図					
				住宅の床面積計算図(住宅部分・非住宅部分に区分したもの)					
				敷地面積計算図					
				既存建築物の床面積計算図(既存建築物がある場合)					
				仕様書(仕上表を含む。)					
				仕様書以外の設計図書に明示されない【フラット35】の技術基準事項が全て網羅されている仕様書であること					
				【省令準耐火構造の場合】		各			
				省令準耐火構造の仕様が確認できるもの		2部			
				【住宅金融支援機構の仕様書を提出する場合】					
		フラット35の技術基準に該当する圏 (添削)等がなされていないこと		フラット35の技術基準に該当する箇所にアンダーラインが引かれているため、 (添削)等がなされていないこと	基準に適合しないような修正				
				住宅金融支援機構承認住宅(変更)承認書(写し)					
			□ 省エネルギー基準(断熱等性能等級)適合仕様シートまたは【フラット35】S(省エネルギー性(断熱等性能等級))適合仕様シート						
				構造に応じた適合仕様シート					
				【耐火構造の場合】					
				□ 耐火構造適合仕様シート					
				【準耐火構造の場合】 次のいずれか					
				□ 省令準耐火構造適合仕様シート					
				□ イ準耐火(1時間)構造適合仕様シート					
				□ イ準耐火(45分)構造適合仕様シート					
		□ □準耐火構造適合仕様シート							
		【木造(耐久性)の場合】							
		ロ 耐久性基準適合仕様シートまたは【フラット35】S(耐久性・可変性)適合仕様シート							

## [竣工済特例] 必要書類チェックシート【I】 (2/3)

ご注意: 【フラット35】8(金利Aプラン)の耐震性および【フラット35】8(金利Bプラン)の耐震性については、建設住宅性能評価等により耐震性能が確認できる場合を除き、この特例措置は利用できません。

#### 〇【フラット35】S(優良な住宅基準(金利Bプラン))ご利用の場合の追加書類

日本の	性能項目	般	設計 登録	申請書類の種類	書式番号	部数	DL	
□ 設計内容税明書(省エネルギー性)(一次エネルギー開入宣传的用) □ 設計内容税明書(省エネルギー性)(一次エネルギー消入宣传的用) □ 設計内容税明書(省エネルギー性)(一次エネルギー消入宣传的用) □ 以			五峽	【設計内容説明書による場合】次のいずれか				
□ 設計内容認明書(金エネルチー性)(重然寄住能等級用)(RO2等用) □ 設計内容認明書(金エネルチー性)(更加素型音級目) □ 日本の内容認明者(金エネルチー度)(一次エネルキー海費量等級4以上を達だす根限となる資料(矩封型)ス 2部				□ 設計内容説明書(省エネルギー性)(断熱等性能等級用)(在来木造・2×4工法用)				
□ □ 断熱密性能等級 4 または - 次エネルギー - 消費量等級 4 以上を満たす振憩となる資料(矩計図、関口的リス 次のいずれか (分のようなど) (切して、 )				□ 設計内容説明書(省エネルギー性)(断熱等性能等級用)(RC造等用)		∠op		
□   □   □   □   □   □   □   □   □   □								
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □					資料(矩計図、開口部リス 	2部		
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □								
□ (名エネルギー性 (一次エネルギー海野電源等級) ) 付表1-1-2   □				□ (省エネルギー性(断熱等性能等級))	付表1-1-1	2部	•	
1					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
日				工事監理・施工状況報告書および工事監理・施工状況報告書(省エネルギー性)		2部	•	
日本語理・施工状況報告書および工事語理・施工状況報告書(省エネルギー性)				【適合仕様シートによる場合】				
1	少てつコ		□ 【フラット35】S(省エネルギー性(断熱等性能等級))適合仕様シート					
次のいすれか(提出できない場合は、適合証明書交付前までに提出)				工事監理・施工状況報告書および工事監理・施工状況報告書(省エネルギー性)				
□ □ 基準適合住宅 (建築物省エネ法) であることを証する書類 (写し) 常工ネ住宅ボイント対象住宅証明書 (姿更) (写								
当日本				次のいずれか(提出できない場合は、適合証明書交付前までに提出)				
地方公共団体独自の認定制度により性能の確認ができる書類 (写し) (※1)   1						2部		
DELS評価書による場合				□ 省エネ住宅ポイント対象住宅証明書(写し)または省エネ住宅ポイント対し)	象住宅証明書(変更)(写			
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□								
次のいずれか						2部		
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □					F	<b> </b>		
□ □ □ □ □ □ □ ○ □ ○ □ ○ ○ □ ○ □ ○ □ □ ○ □ □ □ □ ○ □					TO 10 10 11 11 11 11			
□ (省エネルギー性 (一次エネルギー消費量等級)) 付表1-1-2 □ 工事監理・施工状況報告書および工事監理・施工状況報告書(省エネルギー性) 2部 ● 設計内容説明書 (バリアフリー性:等級3対応) (専用部分(第一面、第二面)) 2部 ● 工事内容確認チェックシート(竣工) (バリアフリー性:等級3対応) 現場検査申請書 付表1-3-1 2部 □ 高齢者等配慮対策等級3以上を満たす根拠となる資料(平面図、仕上表など) 2部 ● [フラット35]8 (バリアフリー性)適合仕様シート 2部 [設計内容説明書による場合]次のいずれか □ 設計内容説明書(耐久性・可変性)(在来木造・2×4工法一戸建て用) 2部 ● 記計内容説明書(耐久性・可変性)(RC造等一戸建て用) 2部 ● 本の容確認チェックシート(竣工)(耐久性・可変性) 現場検査申請書 付表1-4 2部 ● ・劣化対策等級3を満たす根拠となる資料(仕上表、伏図など)・維持管理対策等級(専用配管)2以上を満たす根拠となる資料(平面図、設備図など)・維持管理対策等級(専用配管)2以上を満たす根拠となる資料(平面図、設備図など)・維持管理対策等級(専用配管)2以上を満たす根拠となる資料(平面図、設備図など)・維持管理対策等級(共用配管)2以上を満たす根拠となる資料(平面図、設備図など)・維持管理対策等級(共用配管)2以上を満たす根拠となる資料(平面図、設備図など)・維持管理対策等級(共用配管)2以上を満たす根拠となる資料(平面図、設備図など)・維持管理対策等級(共用配管)2以上を満たす根拠となる資料(平面図、設備図など)・解体不非高2.5m以上、住戸専用部の構造躯体の柱等がないことがわかる資料(平面図、矩計図など)(一戸建ての場合は不要) □ 【フラット35]8 (耐久性・可変性)適合仕様シート 2部				□ (省エネルギー性(断熱等性能等級))	付表1-1-1	2部	•	
□   設計内容説明書 (パリアフリー性:等級3対応) (専用部分(第一面、第二面))				□ 工事内容確認チェックジート(竣工) □ (省エネルギー性(一次エネルギー消費量等級))				
フ事内容確認チェックシート(竣工) (バリアフリー性:等級3対応) 現場検査申請書 (付表1-3-1				工事監理・施工状況報告書および工事監理・施工状況報告書(省エネルギー性)		2部	•	
				設計内容説明書(バリアフリー性:等級3対応)(専用部分(第一面、第二面)	)	2部	•	
□ 高齢者等配慮対策等級3以上を満たす根拠となる資料(平面図、仕上表など)  □ 【フラット35】\$ (バリアフリー性)適合仕様シート  □ 設計内容説明書による場合】次のいずれか □ 設計内容説明書(耐久性・可変性)(在来木造・2×4工法一戸建て用) □ 設計内容説明書(耐久性・可変性)(RC造等一戸建て用)  □ 工事内容確認チェックシート(竣工)(耐久性・可変性)  □ 工事監理・施工状況報告書および工事監理・施工状況報告書(耐久性・可変性)  ・劣化対策等級3を満たす根拠となる資料(仕上表、伏図など) ・維持管理対策等級(専用配管) 2以上を満たす根拠となる資料(平面図、設備図など) ・維持管理対策等級(共用配管) 2以上を満たす根拠となる資料(平面図、設備図など) ・維持管理対策等級(共用配管) 2以上を満たす根拠となる資料(平面図、設備図など) ・維持管理対策等級(共用配管) 2以上を満たす根拠となる資料(平面図、設備図など) ・一戸建ての場合は不要》  □ 【フラット35】\$ (耐久性・可変性)適合仕様シート								
【設計内容説明書による場合】次のいすれか	) II			高齢者等配慮対策等級3以上を満たす根拠となる資料(平面図、仕上表など)		2部	•	
□ 設計内容説明書(耐久性・可変性)(在来木造・2×4工法―戸建て用) □ 設計内容説明書(耐久性・可変性)(RC造等―戸建て用)  □ 工事内容確認チェックシート(竣工)(耐久性・可変性) □ 工事監理・施工状況報告書および工事監理・施工状況報告書(耐久性・可変性) ・劣化対策等級3を満たす根拠となる資料(仕上表、伏図など) ・維持管理対策等級(専用配管)2以上を満たす根拠となる資料(平面図、設備図など) ・維持管理対策等級(共用配管)2以上を満たす根拠となる資料(平面図、設備図など) ・維持管理対策等級(共用配管)2以上を満たす根拠となる資料(平面図、設備図など) ・維持管理対策等級(共用配管)2以上を満たす根拠となる資料(平面図、設備図など) ・海体天井高2.5m以上、住戸専用部の構造躯体の柱等がないことがわかる資料(平面図、矩計図など) ・原建ての場合は不要) □ 【フラット35】8(耐久性・可変性)適合仕様シート						2部		
□ 設計内容説明書(耐久性・可変性)(RC造等一戸建て用)  □ 工事内容確認チェックシート(竣工)(耐久性・可変性)  □ 工事監理・施工状況報告書および工事監理・施工状況報告書(耐久性・可変性)  ・劣化対策等級3を満たす根拠となる資料(仕上表、伏図など) ・維持管理対策等級(専用配管)2以上を満たす根拠となる資料(平面図、設備図など) ・維持管理対策等級(共用配管)2以上を満たす根拠となる資料(平面図、設備図など) ・維持管理対策等級(共用配管)2以上を満たす根拠となる資料(平面図、設備図など) ・海体天井高2.5m以上、住戸専用部の構造躯体の柱等がないことがわかる資料(平面図、矩計図など) ・原建ての場合は不要) ・躯体天井高2.5m以上、住戸専用部の構造躯体の柱等がないことがわかる資料(平面図、矩計図など)								
□						2部	•	
□				□ 設計内容説明書(耐久性・可変性)(RC造等一戸建て用) 	旧相怜木中丰事			
耐久性・ 可変性  ・劣化対策等級3を満たす根拠となる資料(仕上表、伏図など) ・維持管理対策等級(専用配管)2以上を満たす根拠となる資料(平面図、設備図など) ・維持管理対策等級(共用配管)2以上を満たす根拠となる資料(平面図、設備図など) 《一戸建ての場合は不要》 ・躯体天井高2.5m以上、住戸専用部の構造躯体の柱等がないことがわかる資料(平面図、矩計図など) 《一戸建ての場合は不要》  □【フラット35】8(耐久性・可変性)適合仕様シート  2部					付表1-4		•	
・維持管理対策等級(専用配管) 2以上を満たす根拠となる資料(平面図、設備図など)     ・維持管理対策等級(共用配管) 2以上を満たす根拠となる資料(平面図、設備図など)     《一戸建ての場合は不要》     ・躯体天井高2.5m以上、住戸専用部の構造躯体の柱等がないことがわかる資料(平面図、矩計図など)     《一戸建ての場合は不要》     □ 【フラット35】S (耐久性・可変性)適合仕様シート     2部					)	2部	•	
□ ・維持管理対策等級(共用配管) 2以上を満たす根拠となる資料(平面図、設備図など) 《一戸建ての場合は不要》 ・躯体天井高2.5m以上、住戸専用部の構造躯体の柱等がないことがわかる資料(平面図、矩計図など) 《一戸建ての場合は不要》 □ 【フラット35】\$ (耐久性・可変性)適合仕様シート 2部								
《一戸建ての場合は不要》     ・躯体天井高2.5m以上、住戸専用部の構造躯体の柱等がないことがわかる資料(平面図、矩計図など)     《一戸建ての場合は不要》     □ 【フラット35】8 (耐久性・可変性)適合仕様シート 2部								
《一戸建ての場合は不要》       □       【フラット35】S (耐久性・可変性)適合仕様シート       2部				《一戸建ての場合は不要》		2部		
				《一戸建ての場合は不要》	1(半面図、矩計図など)			
				【フラット35】S (耐久性・可変性)適合仕様シート			<u> </u>	

### [竣工済特例] 必要書類チェックシート【I】 (3/3)

ご注意: 【フラット35】8(金利Aプラン)の耐震性および【フラット35】8(金利Bプラン)の耐震性については、建設住宅性能評価等により耐震性能が確認できる場合を除き、この特例措置は利用できません。

#### 〇【フラット35】S(特に優良な住宅基準(金利Aプラン))ご利用の場合の追加書類

性能項目	一般	設計 登録	申請書類の種類	書式番号	部数	DL		
			【設計内容説明書による場合】次のいずれか					
			設計内容説明書(省エネルギー性)(一次エネルギー消費量等級用)					
			一次エネルギー消費量等級5を満たす根拠となる資料(設備機器仕上表、矩計 (計算による場合)など)	図、開口部リスト、計算書	2部			
			工事内容確認チェックシート(竣工) (省エネルギー性(一次エネルギー消費量等級))	現場検査申請書 付表1-1-2	2部	•		
			工事監理・施工状況報告書および工事監理・施工状況報告書(省エネルギー性)			•		
			【第三者機関の交付する証明書等(BELS評価書を除く。)による場合】					
省エネル ギー性 (※2)			次のいずれか(提出できない場合は、適合証明書交付前までに提出)					
		П	□ 認定低炭素住宅であることまたは集約都市開発事業計画が認定された住宅 (写し)	<b>記であることを証する書類</b>	2部			
(/*( 2 /			□ 建築物省エネ法における性能向上計画認定住宅であることを証する書類 省エネ住宅ポイント対象住宅証明書(写し)又は省エネ住宅ポイント対象住宅証明書(変更)( し)		2 =			
				住宅証明書(変更)(写				
			□ 地方公共団体独自の認定制度により性能の確認ができる書類(写し)(※	1)				
			【BELS評価書による場合】		2部			
			BELS評価書、エネルギー消費量算定プログラムの帳票、建具表、設備仕様表等					
			工事内容確認チェックシート(竣工) (省エネルギー性(一次エネルギー消費量等級))	現場検査申請書 付表1-1-2	2部	•		
			工事監理・施工状況報告書および工事監理・施工状況報告書(省エネルギー性)			•		
			設計内容説明書(バリアフリー性:等級4対応) (専用部分(第一面、第二面))			•		
バリアフ			高齢者等配慮対策等級4以上を満たす根拠となる資料(平面図、仕上表など)		2部			
リー性			工事内容確認チェックシート(竣工) (バリアフリー性:等級4対応)	現場検査申請書 付表1-3-2	2部	•		
			【フラット35】S(バリアフリー性)適合仕様シート		2部			
耐久性•可変性			所管行政庁から交付される長期優良住宅に係る「認定通知書」(写し) (提出できない場合は、適合証明書交付前までに提出)					

<sup>(※1)</sup> 対象となる書類は【フラット35】サイトでご確認ください。

(※2) 平成29年3月31日までに取得した「住宅事業建築主基準に係る適合証」は、平成29年4月1日以後も【フラット35】S(特に優良な住宅基準(A ブラン))の確認書類としてご活用いただけます。

平成29年4月1日